

官民共創と地方創生テレワークが 最先端の地域モビリティを実現する

2025.4.11

長野県塩尻市

長野県塩尻市について

人口：65,033人 (R7.4.1)

予算：約318億円 (R7FY当初)



松本市・安曇野市と同圏域



奈良井宿



ワイン用ぶどうの栽培



セイコーエプソン(株)様の拠点



ワイナリー16社

塩尻市の地方創生・DXプロジェクト事例



公設クラウドソーシング
×
自営型テレワークプロジェクト



【交通DX】
自動運転社会実装
MaaS
AI活用型オンデマンドバス



シビックイノベーション拠点
「スナバ」

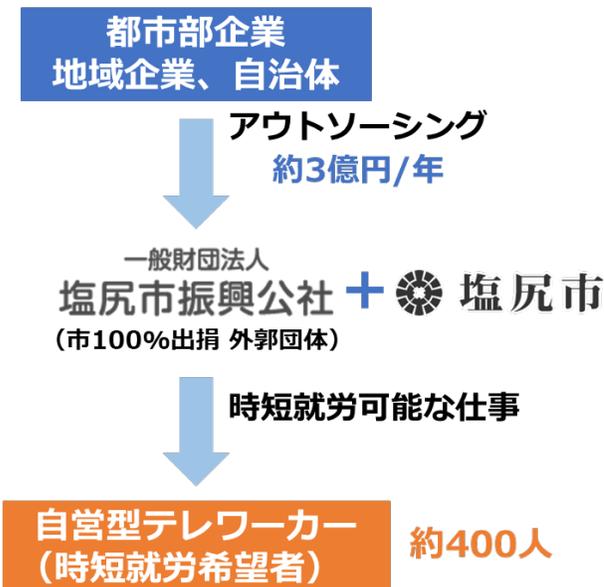


地域DXセンター
「core塩尻」





子育て・介護・障がい・etc、就労に時間的な制約のある人が
好きな時間に好きなだけ安心して働ける仕組み



他自治体にKADOモデル
を横展開 (ワークシェア等)

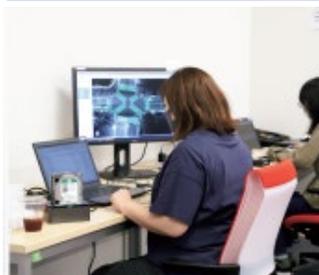
2023年度実績

塩尻市振興公社単独事業	
塩尻市	152人
松本市	51人
周辺町村	33人
岐阜県中津川市	16人
安曇野市	47人
立科町	53人
大町市	27人
新潟県糸魚川市	10人
地域事業者	長野県箕輪町
地域事業者	北海道美唄市
地域事業者	島根県川本町
地域事業者	熊本県天草市

- ・ コワーキング + 在宅で就労可能
- ・ 機器、環境は市と振興公社が整備
- ・ 準委任契約 (時間約1,000円～)
- ・ 研修、託児等各種支援制度



業務分類	業務内容
デジタルデータ作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 画像認識AI教師データ作成 ・ 自動運転用3次元地図データ作成
バックオフィス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経理、調達、人事、財務等 ・ 各種データ入力、キッティング
自治体系業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ AIオンデマンドバスオペレーション ・ DX関連実証実験サポート ・ GIGAスクールサポート ・ 住民向けデジタル活用支援事業 ・ コロナ経済対策サポート ・ ワクチン接種サポート ・ DX関連業務 (RPA、デジアナ変換等) ・ ふるさと寄附業務オペレーション



3次元地図作成

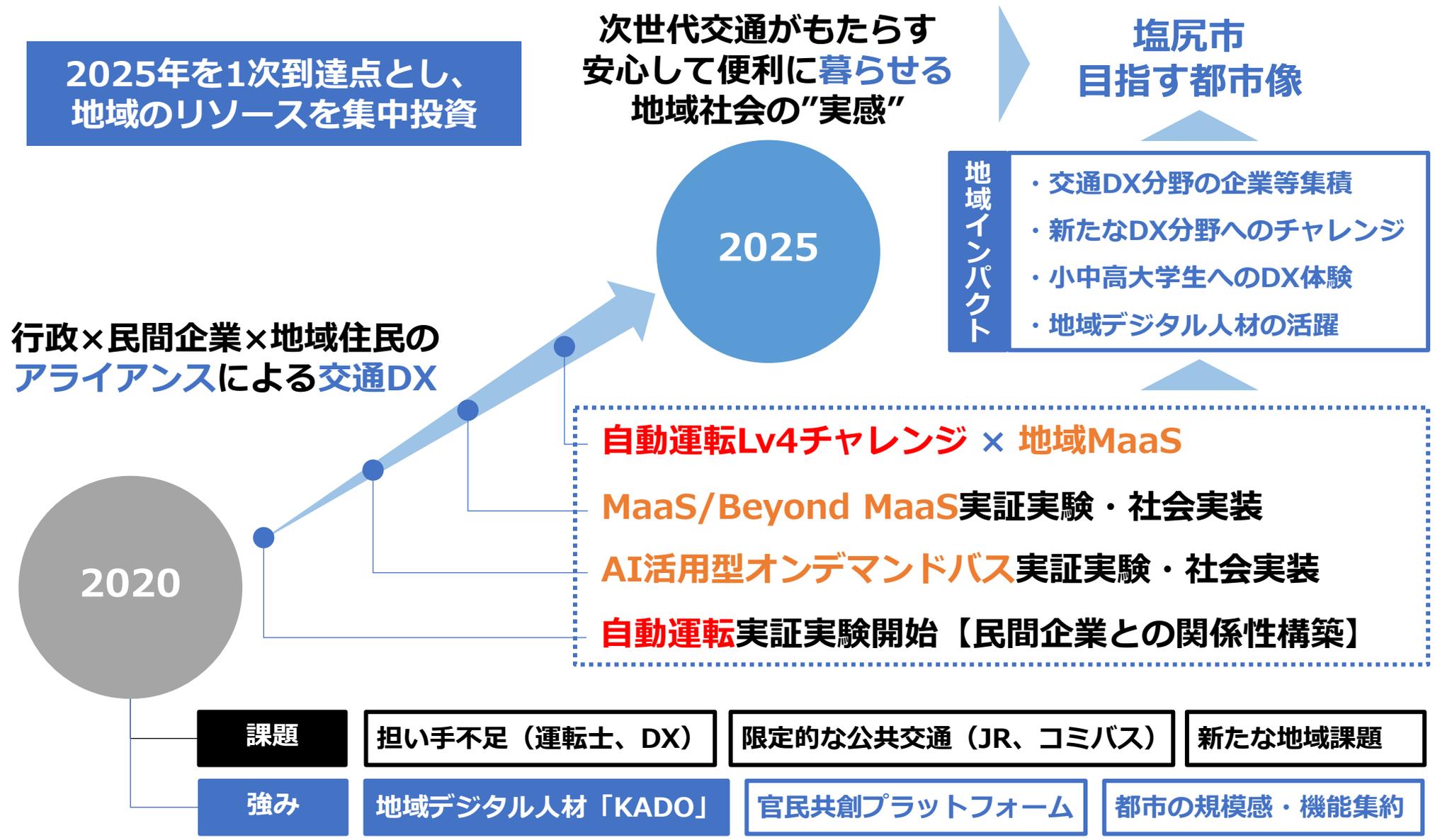


GIGAスクール
サポート



オンデマンドバス
オペレーション

塩尻市交通DX 全体像



2025年を1次到達点とし、地域のリソースを集中投資

次世代交通がもたらす安心して便利に暮らせる地域社会の“実感”

塩尻市 目指す都市像

- 地域インパクト
- ・ 交通DX分野の企業等集積
 - ・ 新たなDX分野へのチャレンジ
 - ・ 小中高大学生へのDX体験
 - ・ 地域デジタル人材の活躍

行政×民間企業×地域住民のアライアンスによる交通DX

- 自動運転Lv4チャレンジ × 地域MaaS
- MaaS/Beyond MaaS実証実験・社会実装
- AI活用型オンデマンドバス実証実験・社会実装
- 自動運転実証実験開始【民間企業との関係性構築】

2020

課題	担い手不足 (運転士、DX)	限定的な公共交通 (JR、コミバス)	新たな地域課題
強み	地域デジタル人材「KADO」	官民共創プラットフォーム	都市の規模感・機能集約

【塩尻MaaS】 AI活用型オンデマンドバス「のるーと塩尻」の実証・実装

背景、将来像

- ✓ 民間の路線バスの撤退に伴い導入した地域振興バスの利用者減、バス運転士の不足という課題を解決するため、市内の市街地エリアにおいて既存の地域振興バスからの一部代替を目指しAI活用型オンデマンドバスの実証運行を実施。
- ✓ まちなかの便利な生活と農山村地域のゆとりある生活を両立するコンパクト・バス・ネットワークの実現を目指す。



実証運行の予定

すてっぷくん のるーと

※ 実証実験による住民意見、サービス水準などを考慮し、のるーとのエリア拡張、路線廃止は判断する。

	20FY	21FY	22FY	23FY	24FY	25FY
市街地中心	通常運行 無償実証	通常運行 有償実証	廃止	エリア拡張		
塩尻東	通常運行	通常運行	廃止	エリア拡張		
広丘	通常運行	通常運行	通常運行	通常運行	運行休止	エリア拡張
片丘	通常運行	通常運行	通常運行	通常運行	有償実証	エリア拡張
その他	通常運行 (榑川線、北小野線、洗馬線、宗賀線)					

サービスの内容

※ 2024年4月時点の内容を記載

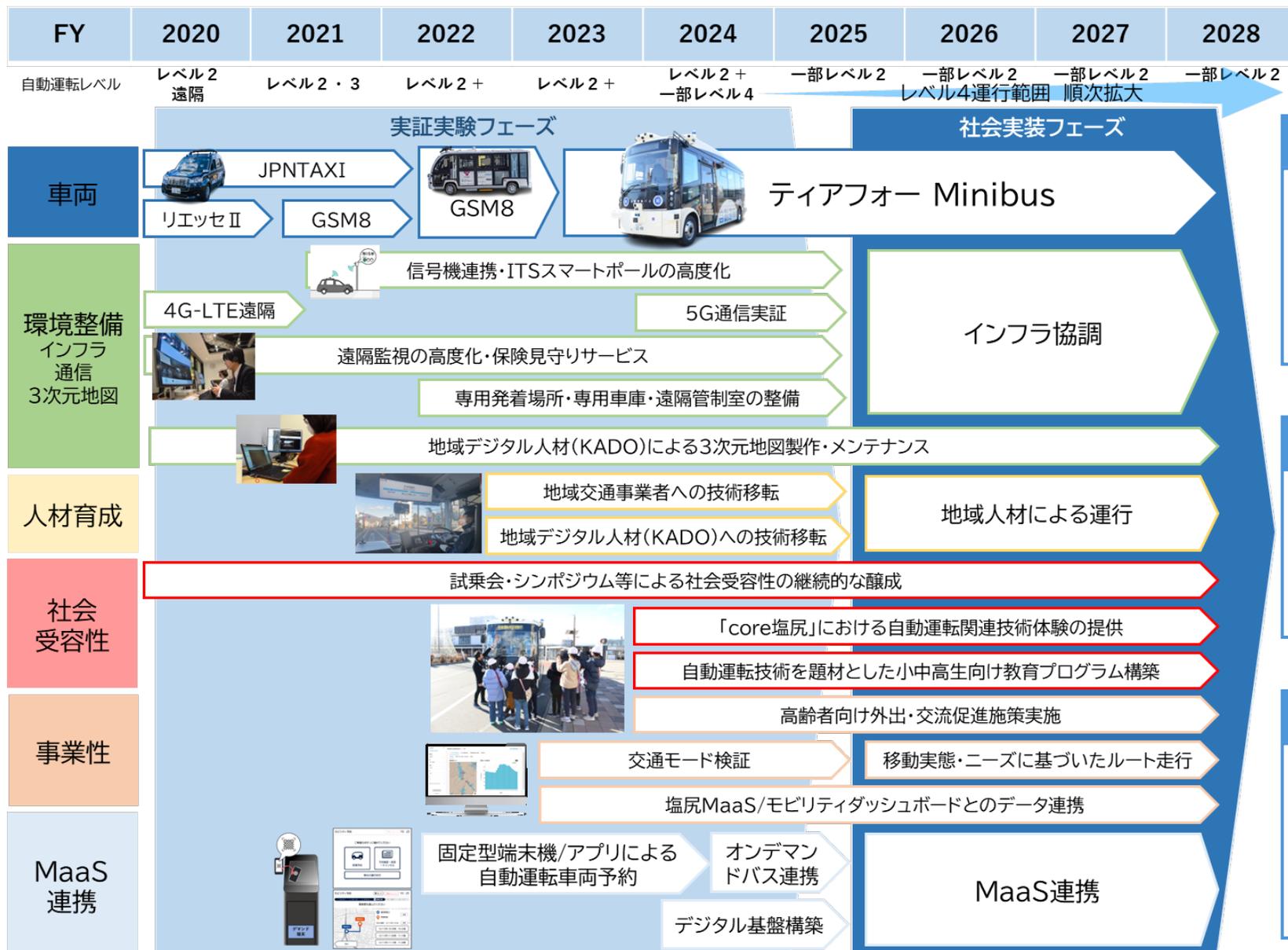
項目	内容
運行時間	平日 午前7:00~午後8:00 土曜 午前9:00~午後8:00 日祝 午前9:00~午後6:00 ※12月30日~1月3日運休
運賃	大人200円 /シニア、小児、障がい者、介護者100円 /乳幼児 無料 ※直線距離で7kmを超える場合、上記の倍額
予約方法	アプリケーション(のるーとアプリ、LINE)または電話

運行実績

※ 令和5年4月1日~令和6年3月31日の実績を掲載

<p>総乗客数 44,034人</p> <p>✓ 日当たり平均122名が利用し、路線バスの利用者数から大幅に増加</p>	<p>平均乗車時間 9.6分</p> <p>✓ AIによる最適経路生成により短時間での移動が可能に</p>	<p>平均待ち時間 28分</p> <p>✓ 時刻に縛られない柔軟性の高い移動が可能</p>	<p>アプリ登録者 6,372人</p> <p>✓ 高齢者に加え、生産年齢層の利用者も増加 ✓ 初回利用者は2,381人</p>
---	--	---	---

自動運転社会実装に向けたロードマップ



社会インパクト

- 地方創生やDXパートナー企業、研究機関等の集積
- 新たな教育/体験機会の創出
- 高齢者外出機会増加

目指す姿

1年を通じて自動運転車両が運行され、地域住民や来訪者が意識せずに利用できる状況

解決したい地域課題

- 公共交通の拡充及び持続性の向上(運転士不足等)
- 自家用車中心社会からの脱却(意識・行動変容)

自動運転実証実験 2024FY

概要

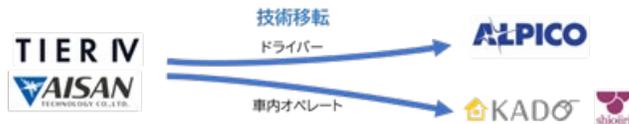
塩尻駅→塩尻市役所において、一般公道混在空間の自動運転レベル4運行(特定自動運行)を実施する。持続可能な自動運転サービスを目指し、大手小売店や地域商店と連携した収益拡大施策を実施し、事業性確立を目指す。

レベル2運行(一般試乗):1月10日(金)・14日(火)~17日(金)
 特定自動運行:1月23日(木)、24日(金)、29日(水)、30日(木)、31日(金)
 2月5日(水)、6日(木)、7日(金) 計8日間

実施内容



ティアフォー製Minibusを用いた一般公道混在空間におけるレベル4走行



アルピコ・KADOによるレベル4運行体制構築



信号機連携



小売連携・寄付金・広告・協賛金による事業性確立検証

走行ルート・運行時間



令和6年度走行ルート

- 特定自動運行 (Blue line)
- レベル2走行 (Yellow line)
- 信号機連携予定箇所 (Green circle)

自動運転実証実験 2024FY レベル4・特定自動運行

■ 塩尻駅から塩尻市役所までを対象としたレベル4走行（特定自動運行）に係る許可申請を長野県公安委員会に提出し、令和7年1月9日付けで許可

- 開発・評価改善
- リスクアセス、現地データ取得
- 関係省庁相談
- 公道走行WG
- 第三者評価、特定整備工場確保
- 車両認可取得
- 住民説明会、周知活動
- 特定自動運行申請・許可
- 運用シーケンス、緊急時対応マニュアル、テスト走行
- 実証運行



運行ルート

➤ 塩尻駅から塩尻市役所までの往路 460mとし、復路はレベル2で運行



2024FY自動運転実証実験



塩尻市 先端産業振興室／塩尻市振興公社

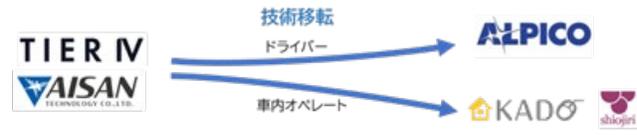
概要

令和6年度レベル2走行ルートに基づき市単独予算による定常運行を実現し、同ルートにおいて大手小売店や地域商店と連携した小売連携施策、寄付金、協賛金、広告宣伝、視察、貨客混載等の収入拡大施策を実施する。
 レベル2定常運行: 令和7年5月開始予定

実施内容



ティアフォー製Minibus
レベル2定常運行



アルピコ・KADOによる定常運行



小売連携・寄付金・広告・協賛金による
事業性確立検証

令和7年度5月開始 定常運行ルート



目指す都市像

多彩な暮らし、叶えるまち —田園都市しおじり—



塩尻市の強みとなっている田園都市をさらに磨き上げ、
お互いや地域を支え、課題の解決に挑戦したい市内外の人々を繋げます。

さらに彼らを応援することで、新たな価値を生み出し、
それぞれのウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態)、
すなわち暮らしの質と幸福感の向上を実現します。

そして、私たちは多様な主体による挑戦とスピードによって、
新しさを創造するパイオニアとなります。

本市の知名度を高め、塩尻に来たい、住みたい、応援したい、
挑戦したいという人々(関係人口)を国内・世界で増加させ、
その人々(連携人口)とさらに新たな挑戦を展開する好循環をつくり、
より良い社会・世界に向けて貢献していきます。

